

Ⅷ 台風・豪雨災害総目次

1. 1939年(昭和14)石狩川河口の被害	スライド	No. 1-1~1-2	2枚
2. 1966年(昭和41)8月集中豪雨災害	〃	No. 2-1~2-3	3枚
3. 1973年(昭和48)道南部の豪雨災害	〃	No. 3-1~3-4	4枚
4. 1975年(昭和50)石狩川洪水災害	〃	No. 4-1~4-2	2枚
5. 1979年(昭和54)台風20号の災害	〃	No. 5-1~5-2	2枚
6. 1980年(昭和55)道南西部の豪雨災害	〃	No. 6-1~6-8	8枚
7. 1981年(昭和56)石狩川洪水災害	〃	No. 7-1~7-4	4枚
8. 1981年(昭和56)山鼻川の洪水災害	〃	No. 8-1~8-10	10枚
9. 1983年(昭和58)集中豪雨災害	〃	No. 9-1~9-6	6枚

このほか1951年(昭和26年)10月1日天塩地方強風、1952年(昭和27年)9月26日の台風5号(所謂洞爺丸台風)その他があるが、資料募集の関係上、今回は省略した。

1. 1939年 石狩川河口の被害

A：提供者 B：撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
1-1	石狩川河口	右岸の欠潰	1939. 8	A 福島久雄 B 福島久雄
1-2	〃	〃	1939. 8	A 〃 B 〃

2. 1966年 8月集中豪雨災害

(8/17~21日発生)

A：提供者 B：撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
2-1	月形橋付近	溢れ出た水は、畑と道路を覆う	1966	A 北海道災害記録
2-2	岩見沢市	濁流により流された橋梁	1966	A 〃
2-3	長沼町	浸水した町工場	1966	A 〃

3. 1973年9月 道南豪雨災害

(集中豪雨災害の記録「こたにいし」から)

A：提供者 B：撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
3-1	知内町小谷石	被災後の惨状 (40%97戸全壊)	1973. 9.24 直後	A 山岡 勲 B 知内町
3-2	〃	〃	1973. 9.24 直後	A 〃 B 〃
3-3	〃	被災前後の小谷石の航空写真	災害後 一週間以内	A 〃 B 〃
3-4	〃	〃	災害後 一週間以内	A 〃 B 〃

4. 1975年8月 石狩川洪水災害

(石狩川開発建設洪水速報)

A: 提供者 B: 撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
4-1	石狩川	石狩川水系洪水氾濫図	1975.8	A 山岡 勲 B 北海道開 発局募集
4-2	〃	等雨量線図	1975.8	A 〃 B 〃

5. 1979年 台風20号による被害

(強風による海岸の被害10/19日深夜~20日早朝に北海道通過)

A: 提供者 B: 撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
5-1	釧路港	第一伸栄丸	1979. 12.11 15時	A 播磨屋敏生 B 播磨屋敏生
5-2	様似	中国船艦(英山号)難破	1979. 12.13 16時	A 〃 B 〃

6. 1980年8月 道南西部豪雨災害

A: 提供者 B: 撮影者

スライド 番号	被災地	説明	備考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
6-1	白老ポロト湖付近	浸水被害状況 この雨は、8/28~8/31まで続いた。	1980. 9.1 11時	A 播磨屋敏生 B 播磨屋敏生
6-2	登別市幌別	浸水被害状況 この雨は、8/28~8/31まで続いた。登別で総雨量493mmであった。	1980. 9.1 14時	A 〃 B 〃
6-3	登別市宮浦	斜面崩壊及び浸水状況 この大雨は、8/28~8/31まで続いた。登別で総雨量493mmであった。	1980. 9.1 13時	A 〃 B 〃
6-4	〃	〃	1980. 9.1 13時	A 〃 B 〃
6-5	〃	〃	1980. 9.1 15時	A 〃 B 〃
6-6	〃	〃	1980. 9.1 15時	A 〃 B 〃

スライド 番 号	被 災 地	説 明	備 考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
6-7	登別市宮浦	斜面崩壊及び浸水状況 この大雨は、8/28～8/31まで続いた。登別で総雨量493mmであった。	1980. 9. 1 15時	A 播磨屋敏生 B 播磨屋敏生
6-8	〃	〃	1980. 9. 1 15時	A 〃 B 〃

7. 1981年 8月 石狩川洪水災害

(北海道における昭和56年夏期出水の概要及び石狩川開建洪水速報)

A：提供者 B：撮影者

スライド 番 号	被 災 地	説 明	備 考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
7-1	石狩川	石狩川水系洪水氾濫図	1981. 8	A 山岡 勲 B 北海道開 発局募集
7-2	〃	溢水による浸水状況 北海道における昭和56年夏期出水の概要	1981. 8.25	A 〃 B 〃
7-3	〃	洪水時・溢水及び破壊箇所一覧表	1981. 8	A 〃 B 〃
7-4	〃	等雨量線図	1981. 8	A 〃 B 〃

8. 1981年 山鼻川の洪水災害

(150年に1回と称する豪雨) 道路一部崩壊

A：提供者 B：撮影者

スライド 番 号	被 災 地	説 明	備 考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
8-1	札幌市南区藻岩下1丁目	山鼻川付近道路と樹木	1981. 8.23 1～2時	A 八木健三
8-2	〃	山鼻川の氾濫と道路決壊	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-3	藻岩下1丁目より東方南36条	山鼻川が氾濫して南36条洪水	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-4	石山通南36条より南望	石山通りの溢水、洪水の中をゆく自動車	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-5	南36条より藻岩下1丁目	南36条の洪水、このあたり床上浸水多し	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-6	藻岩下1丁目	山鼻川の洪水、山鼻川が直角に曲がっている のでここで溢水	1981. 8.23 1～2時	A 〃

スライド 番 号	被 災 地	説 明	備 考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
8-7	藻岩下2丁目	道路登り口の側溝・側溝に水あふれる、よう壁を水がおおう	1981. 8.23 1～2時	A 八木健三
8-8	〃 (よりや や登った所)	土手にあふれる水、側溝にあふれ、土手に水が滝のよう	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-9	〃	道路上の溢水、土のうで水を防止・砂利が道路上にあふれる	1981. 8.23 1～2時	A 〃
8-10	〃 (八木宅 前)	道路・車上・藻岩山南尾根・南尾根の高圧線が摩擦して発火をくりかえしていた	1981. 8.23 1～2時	A 〃

9. 1983年9月25日 集中豪雨災害

(室蘭営林署が治山新設工事に着工中、東の沢(土留工)、西の沢(谷止め工))

A: 提供者 B: 撮影者

スライド 番 号	被 災 地	説 明	備 考	
			撮影年月日	提供者・撮影者
9-1	厚生年金病院裏の沢 (クスリサンベツ 川)	厚生年金病院内外に21,000m ² の土砂が堆積しこれを除去した後の病院外部と崩壊した山地斜面及び土石流痕跡	1983. 12.23	A 山岡 勲 B 山岡 勲
9-2	〃	〃	1983. 12.23	A 〃 B 〃
9-3	〃	〃	1983. 12.23	A 〃 B 〃
9-4	〃	〃	1983. 12.23	A 〃 B 〃
9-5	〃	〃	1983. 12.23	A 〃 B 〃
9-6	〃	〃	1983. 12.23	A 〃 B 〃